

各都道府県・指定都市学校保健（連合）会 会長 殿

各都道府県・指定都市教育委員会 教育長 殿

公益財団法人日本学校保健会

会長 松本 吉郎

(公 印 省 略)

令和6年度 文部科学省補助事業『「学校等欠席者・感染症情報システム」と
校務支援システム連携事業に関する自治体向けオンライン説明会』の開催について（依頼）

時下 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本会事業の推進に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本会では昨年度に引き続き、文部科学省補助事業『「学校等欠席者・感染症情報システム」と校務支援システム連携事業に関するオンライン説明会』を開催いたします。

本事業は、学校等欠席者・感染症情報システムと各自治体が運営している校務支援システムのデータを連携させることで、多忙を極める学校現場でのシステム入力負担を減らし、業務効率化に資するとともに本システムの更なる拡充を図り、感染症のまん延防止と子どもの学習機会の損失を防ぐことを目的に令和3年度から調査研究事業が実施され、今年度も継続して取り組んでいる事業です。

標記の自治体向けオンライン説明会では、感染状況が可視化される「マップビュー」の改修点について、昨年度から実施されている連携事業実施自治体の取組事例、運用ネットワークや費用、統合型校務支援システム導入におけるポイントなど、事業内容の説明とともに来年度予算確保に向けた説明会となります。

ぜひこの機会に本連携事業未実施の自治体担当者ならびにネットワーク担当者の方々に参加いただきたく、貴管内の自治体をはじめ保育主管課や関係機関への周知等ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、本研修会は事前申し込み制となります。また後日、説明会資料は学校保健ポータルサイトにて公開予定であることを申し添えます。

記

1. 日 時 令和6年6月26日（水）14：00～15：00
2. 標 題 令和6年度 文部科学省補助事業「学校等欠席者・感染症情報システム」と校務支援システム連携事業に関する自治体向けオンライン説明会
3. 説明内容
 - 1) 学校等欠席者・感染症情報システムの登録及び利用方法
 - 2) 感染症情報システムデータの活用例「システムマップビュー」
 - 3) 校務支援システムと感染症情報システム連携
 - ・連携事業の背景と目的、連携導入後の一般的な運用フロー、連携費用及び作業期間等
 - ・統合型校務支援システム導入におけるポイント
 - 4) 連携事業実施自治体の取組事例 等
4. 参加方法 https://www.gakkohoken.jp/system_information/online_workshop/workshop20240626 より
申込

以上

※本件に関するお問い合わせ窓口

株式会社エスイーシー 東京システムセンター system@hokenkai.or.jp

※上記窓口より、日本学校保健会へ情報共有されます。